遠野まごころネット：個人参加ボランティアニュース

よりそう
Side by Side

2011.12.17(土)
第131号
編集責任：中村

編集担当者 三好・大渕・中村

まっすぐ、被災地に目を向けましょう!!

3・11から281日，9ヵ月余過ぎました。
4月，5月の時期に比べると，何か微妙な空気の変化を感じます。遠野まごころネットが出発した頃，ここに集まってこられた全てのボランティアの皆さんの目も心も"まっすぐ"被災者の方々に向いていました。"何か，私達ができる事はあれば全力を尽してやろう"という「気」に満ち満ちていました。月日が経つと，激動期がすぎ"淡々と活動に参加している"ように思います。もちろん熱い心で続けておられるのは変化はしていません。自分のことも気になり出し，ボランティアの皆さんの心がーつにまとまっていないのではないか，と感じることがあります。長く活動に参加している方々も例外ではないと思います。短期の方々もリピーターが増えてきましたので，ある種の「慣れ」が出ているかもしれません。私自身も反省する点があるかもしれません。

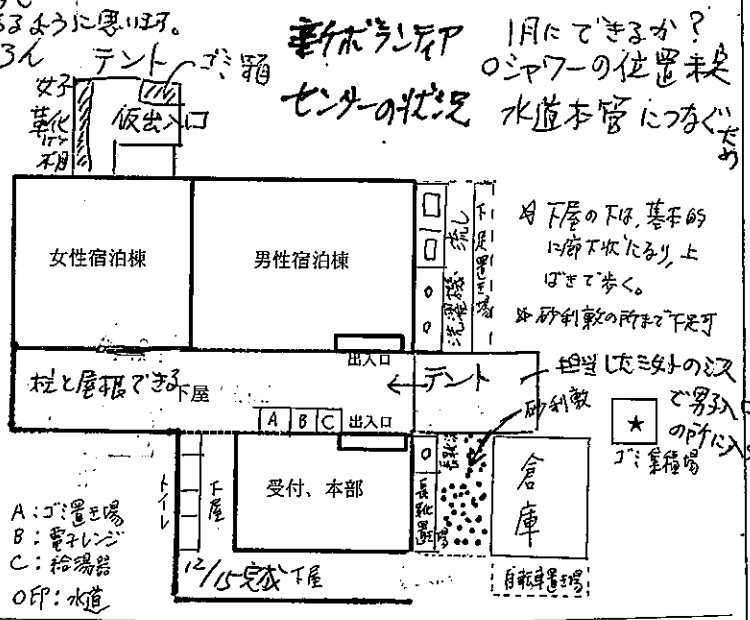
もう一度，4月のことを思い出し，心を一つにして，活動していきましょう。

移動山崎デイリー販売車（コンビニ）と出会う。

12/16 大槌町沿岸地区・安渡地区の境で活動していた。明るい音楽が流れてきて，見ると3tのトラックを改造してコンビニの移動販売車。岩間商店さん。山田，大槌・釜石・大船渡・陸前高田エリアに仮設住宅を重点的にくくる。ご主人の話では，自分も被災者でした。7月に商店開，買い物をしにくい人々のためにと思い，まわっています。利益は度外視しているという話。

新ボランティアセンターの状況

1月にできるか？
○シャワーの位置未定
水道本管につなぐ



☆下屋の下は，基本的に寝て収たり，上ばきで歩く。
☆砂利敷の所まで下足可

ボランティアの方々が連日4～5人参加，7日の大工さんと一緒に建設中

☆ /（ ）ボランティアミーティングはPM15:30～@体育館
/（ ）の宿泊：　人，活動：

/（ ）天気 ／ 気温 ／ 降水確率

活動して得た感想，意見，提案を投稿して下さい。用紙は掲示してある下の箱にあります。

まごころ種 募集 くわしくはHPへ